

## 令和 6 年度 長良川河口堰県民調査団 実施状況

実施日	令和 6 年 1 1 月 1 日 (金)
調査テーマ	治水対策 環境調査 河口堰管理状況
調査箇所	長良川河口堰 アクアプラザながら 長良川大橋左岸下流側の河川防災ステーション整備箇所
調査メンバー	長良川河口堰調査検討会委員、 県議会議員、土地改良区、県市町等関係者、 一般公募、大学生  出席者 32人

### 【調 査 風 景】



座学の様子

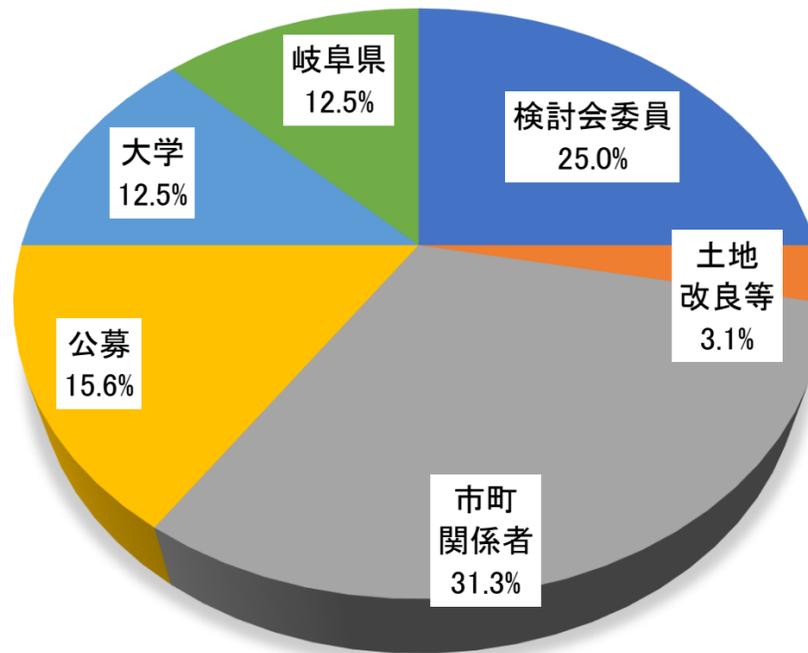


長良川河口堰での様子

## 1. 参加者構成

所属・団体等	検討会 委員	土地 改良等	市町 関係者	公募	大学	岐阜県	合計
人数(人)	8	1	10	5	4	4	32
構成比	25.0%	3.1%	31.3%	15.6%	12.5%	12.5%	100.0%

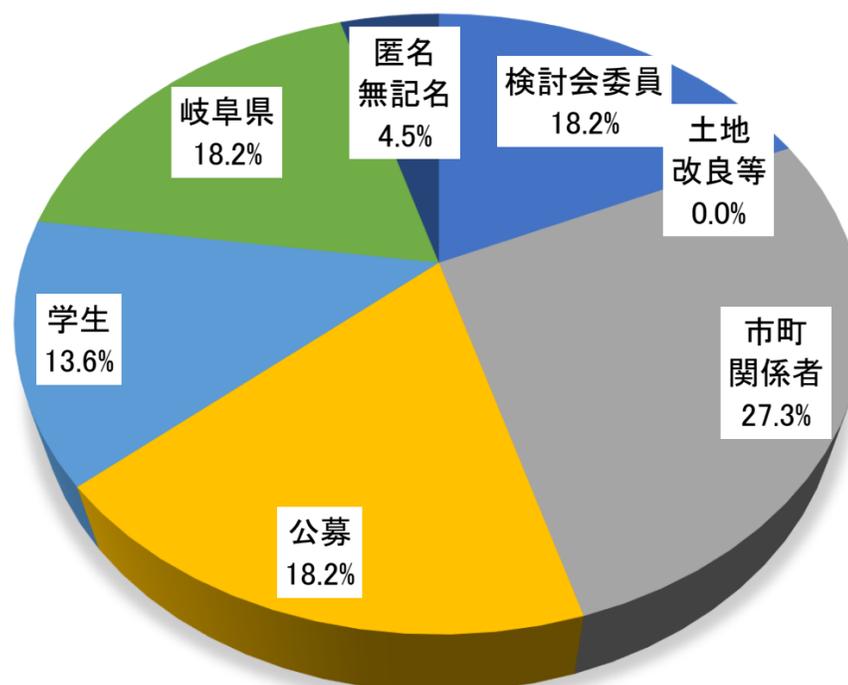
※構成比は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。



## 2. 調査票回収結果

所属・団体等	検討会 委員	土地 改良等	市町 関係者	公募	学生	岐阜県	匿名 無記名	合計
人数(人)	4	0	6	4	3	4	1	22
構成比	18.2%	0.0%	27.3%	18.2%	13.6%	18.2%	4.5%	100.0%
回収率	50.0%	0.0%	60.0%	80.0%	75.0%	100.0%	-	81.5%

※構成比は四捨五入の関係で、100.0%にならない場合がある。

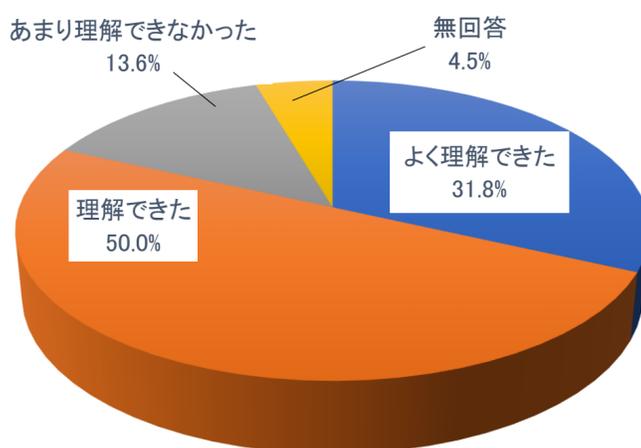


### 3. アンケート調査結果（各箇所での説明について）

#### ①長良川大橋左岸下流側の河川防災ステーション整備箇所について

	よく理解できた	理解できた	あまり理解できなかった	無回答	合計
合計	7	11	3	1	22
構成比	31.8%	50.0%	13.6%	4.5%	100.0%

※構成比は四捨五入の関係で、100.0%にならない場合がある。

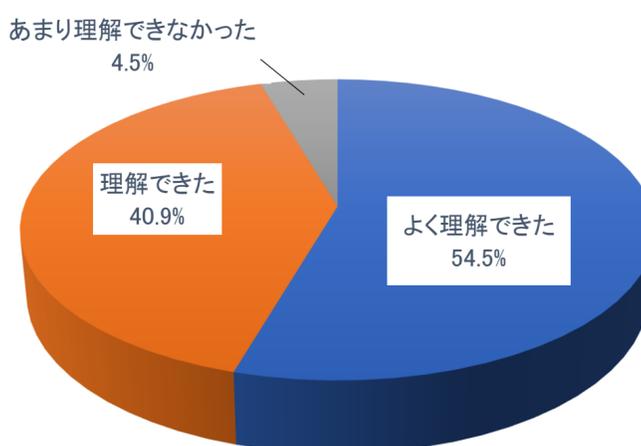


#### (2)長良川河口堰

##### ①長良川の治水対策の効果について

	よく理解できた	理解できた	あまり理解できなかった	無回答	合計
合計	12	9	1	0	22
構成比	54.5%	40.9%	4.5%	0.0%	100.0%

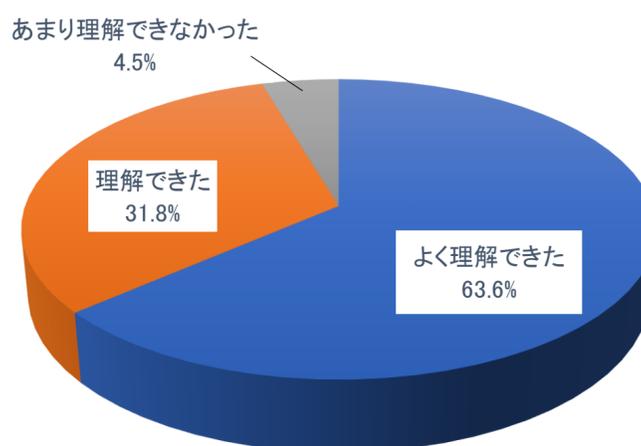
※構成比は四捨五入の関係で、100.0%にならない場合がある。



##### ②河口堰の機能や必要性について

	よく理解できた	理解できた	あまり理解できなかった	無回答	合計
合計	14	7	1	0	22
構成比	63.6%	31.8%	4.5%	0.0%	100.0%

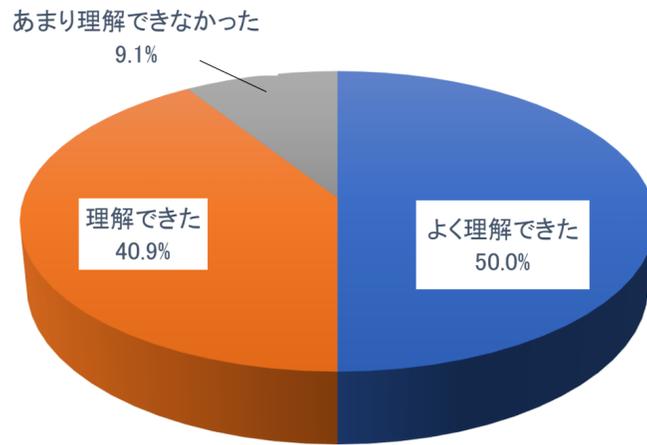
※構成比は四捨五入の関係で、100.0%にならない場合がある。



③河口堰の治水対策の効果について

	よく理解できた	理解できた	あまり理解できなかった	無回答	
合計	11	9	2	0	22
構成比	50.0%	40.9%	9.1%	0.0%	100.0%

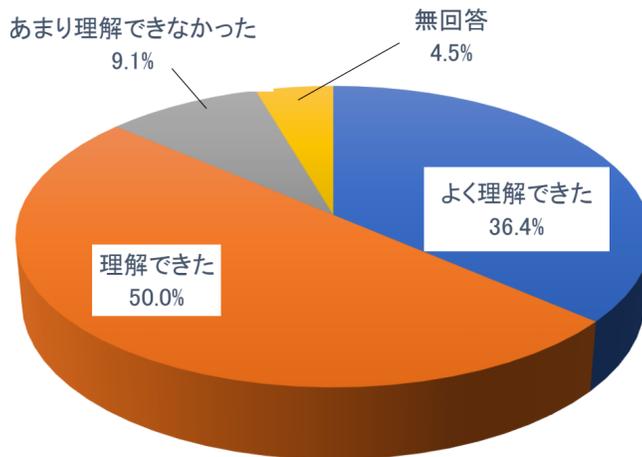
※構成比は四捨五入の関係で、100.0%にならない場合がある。



④河口堰周辺の環境(水質、魚類、底質)について

	よく理解できた	理解できた	あまり理解できなかった	無回答	
合計	8	11	2	1	22
構成比	36.4%	50.0%	9.1%	4.5%	100.0%

※構成比は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。



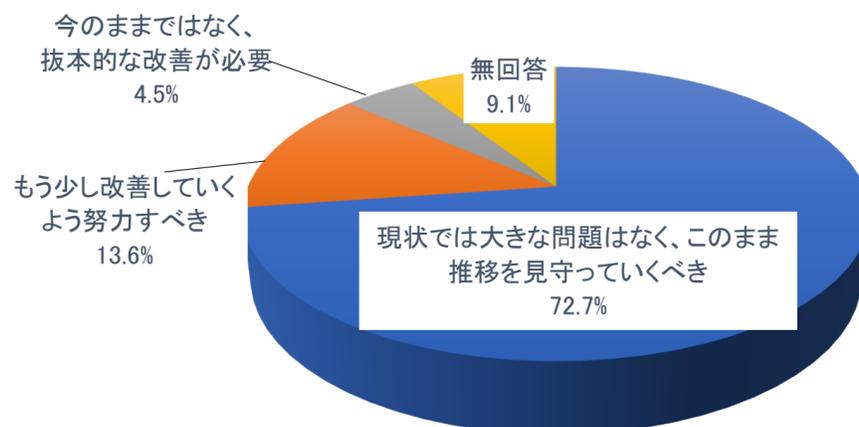
#### 4. アンケート調査結果（河口堰周辺環境について）

##### (2) 河口堰周辺環境（水質、魚類、底質）について

###### ① 水質

	現状では大きな問題はなく、このまま推移を見守っていくべき	もう少し改善していくよう努力すべき	今のままではなく、抜本的な改善が必要	無回答	合計
合計	16	3	1	2	22
構成比	72.7%	13.6%	4.5%	9.1%	100.0%

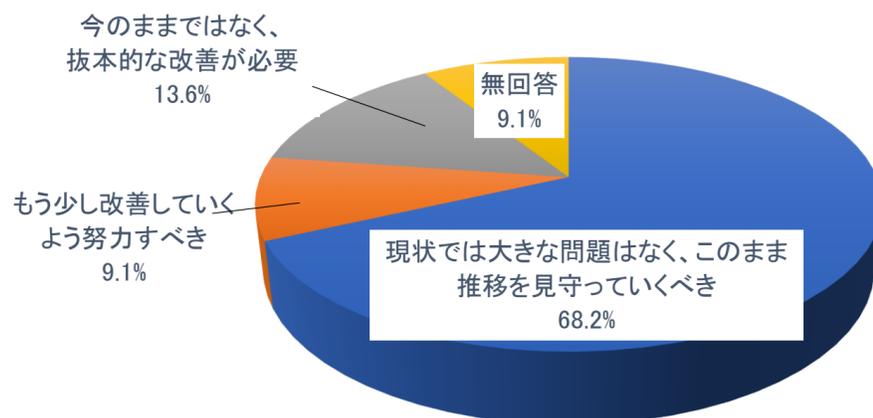
※構成比は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。



###### ② 魚類

	現状では大きな問題はなく、このまま推移を見守っていくべき	もう少し改善していくよう努力すべき	今のままではなく、抜本的な改善が必要	無回答	合計
合計	15	2	3	2	22
構成比	68.2%	9.1%	13.6%	9.1%	100.0%

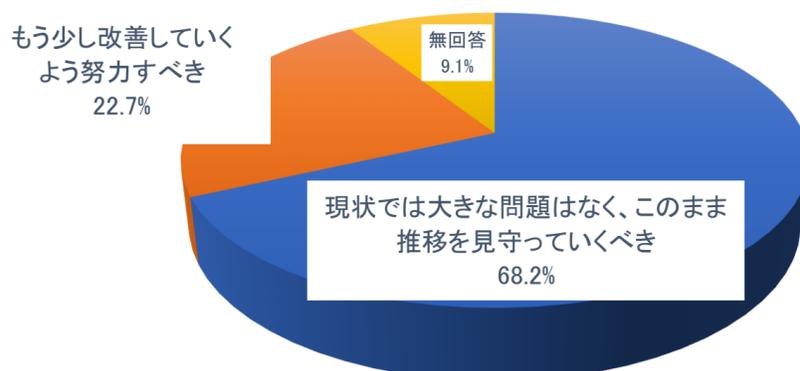
※構成比は四捨五入の関係で、100.0%にならない場合がある。



###### ③ 底質

	現状では大きな問題はなく、このまま推移を見守っていくべき	もう少し改善していくよう努力すべき	今のままではなく、抜本的な改善が必要	無回答	合計
合計	15	5	0	2	22
構成比	68.2%	22.7%	0.0%	9.1%	100.0%

※構成比は四捨五入の関係で、100.0%にならない場合がある。



## 5. 参加者から寄せられた代表的な意見

### ● 長良川河口堰

#### 【治水・利水について】

- No. 1-1 ダムが創れないからこその特異な対策という点が、大変興味深く感じました。
- No. 1-2 安八町の水害が繰り返さない要因の一つとして河口堰が大きな役割を担っているということで非常に重要でありがたいものだと感じた。
- No. 1-3 洪水対策として浚渫が必要だけど浚渫すると塩害が広範囲に起こるため、河口堰が必要だと理解できた。
- No. 1-4 河口堰そのものに治水機能があると誤解されない説明であるべき。

#### 【環境について】

- No. 2-1 本省より、河川環境の定量目標の設定が通達されたのを受けて、今後より一層の努力(河口堰のみならず河川管理者も)を行っていくべき。
- No. 2-2 底質について表などご提示いただきましたが、素人ということもあり、難しく感じてしまいました。
- No. 2-3 河口堰が出来る前は、しじみがたくさんとれてたと言われていたが、今はそのころに比べてどれくらい回復出来ているのか？
- No. 2-4 魚類の遡上の為何種類もの魚道を整備し、アユの孵化支援を行っていることが理解できた。
- No. 2-5 中流域では魚類の減少が著しい。遡上量は増加しているとの説明ですがもう一段の改善に期待したい。
- No. 2-6 底質の変化を測量データで見たかった。堆積？浸食？
- No. 2-7 魚道の設置により魚類が上下流へ行き来できたとしても従来河口付近に形成されていた塩水くさびの消失により多様な環境が形成されないのは重大な問題である。限定的に開門調査を行うことはできないのか。

#### 【施設について】

- No. 3-1 上流の淡水化による安定した取水の役割を果たしていることは多くの地域を助けており必要性を感じた。
- No. 3-2 必要性についてはよくわからない。
- No. 3-3 工夫して運用されている。
- No. 3-4 利水にも、既得用水の安定化、洪水時のとき、塩害防止と役に立っていると思う。
- No. 3-5 塩水の上昇とDO値の抑制についてオーバーフローとアンダフローを2枚の扉で制御する仕組みが理解できた。

## ● 防災ステーション

- No. 4-1 貴所の役割を恥ずかしながら初めて知りました。大変参考になりました。機会があれば、施設内もぜひ拝見したいと思います。
- No. 4-2 出来るだけ早く完成させる良い。災害が起きてからでは。
- No. 4-3 防災ステーションの整備構想がわかった。
- No. 4-4 防災ステーションにて、水をせき止める土砂、テトラポットを備蓄していることを学んだ。

## ● その他全体について

- No. 5-1 全体にはよく運用できている。ますます環境にも配慮した運用を目指してほしい。
- No. 5-2 治水・利水上の河口堰の必要性、水質・底質等の環境の現状について、把握できる内容であった。上流への影響も含めた河口堰付近の環境について、今後も調査頂きたい。
- No. 5-3 初めて知ることがほとんどでしたので、大変有意義な1日でした。専門職員や学生はもちろん、一般の方々にもより広く知っていただき、ご理解を得るべきであると感じました。公募の枠を広げるのは大変かと存じますが、ご一考いただければ幸いです。
- No. 5-4 長良川河口堰の管理者の方々のお話を聞き、実物を見ることで、堰の役割や歴史、現在の状態への理解を深めることができ、非常に良い視察になりました。ありがとうございました。
- No. 5-5 普段の業務の中では学ばない様々な知識を知れてよかった。流域に住む方々の被害が少しでも軽減されるよう、周辺市町との連携を図り、様々な政策に取り組むことが重要だと思う。
- No. 5-6 平成16年以降大きな水害はないが今後大量の降雨による水害も予想されるので河口堰の運用を適切に行い災害を防いでほしい。
- No. 5-7 河口堰の説明は良くわかった。人工孵化を県と漁連があな場所で行っているとは知りませんでした。

## 6. 過年度アンケート調査結果

### (1) 治水効果

※H29はアンケート項目無

(回答数)

(人)

年	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H30	R1	R4	R5	R6
[1]よく理解できた	24	10	17	7	9	15	11	15	27	7	16	13	11	11
[2]理解できた	1	18	25	29	23	21	23	10	24	13	14	4	5	9
[3]あまり理解できなかった	3	6	3	1	4	2	1	2	1	1	2	1	0	2
[4]その他	1	0	1	2	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0
[5]無回答	0	0	0	2	0	0	2	2	4	0	6	0	0	0
計	29	34	46	41	37	39	38	29	56	22	38	18	16	22

(回答割合)

(%)

年	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H30	R1	R4	R5	R6
[1]よく理解できた	83%	29%	37%	17%	24%	38%	29%	52%	48%	32%	42%	72%	69%	50%
[2]理解できた	3%	53%	54%	71%	62%	54%	61%	34%	43%	59%	37%	22%	31%	41%
[3]あまり理解できなかった	10%	18%	7%	2%	11%	5%	3%	7%	2%	5%	5%	6%	0%	9%
[4]その他	3%	0%	2%	5%	3%	3%	3%	0%	0%	5%	0%	0%	0%	0%
[5]無回答	0%	0%	0%	5%	0%	0%	5%	7%	7%	0%	16%	0%	0%	0%

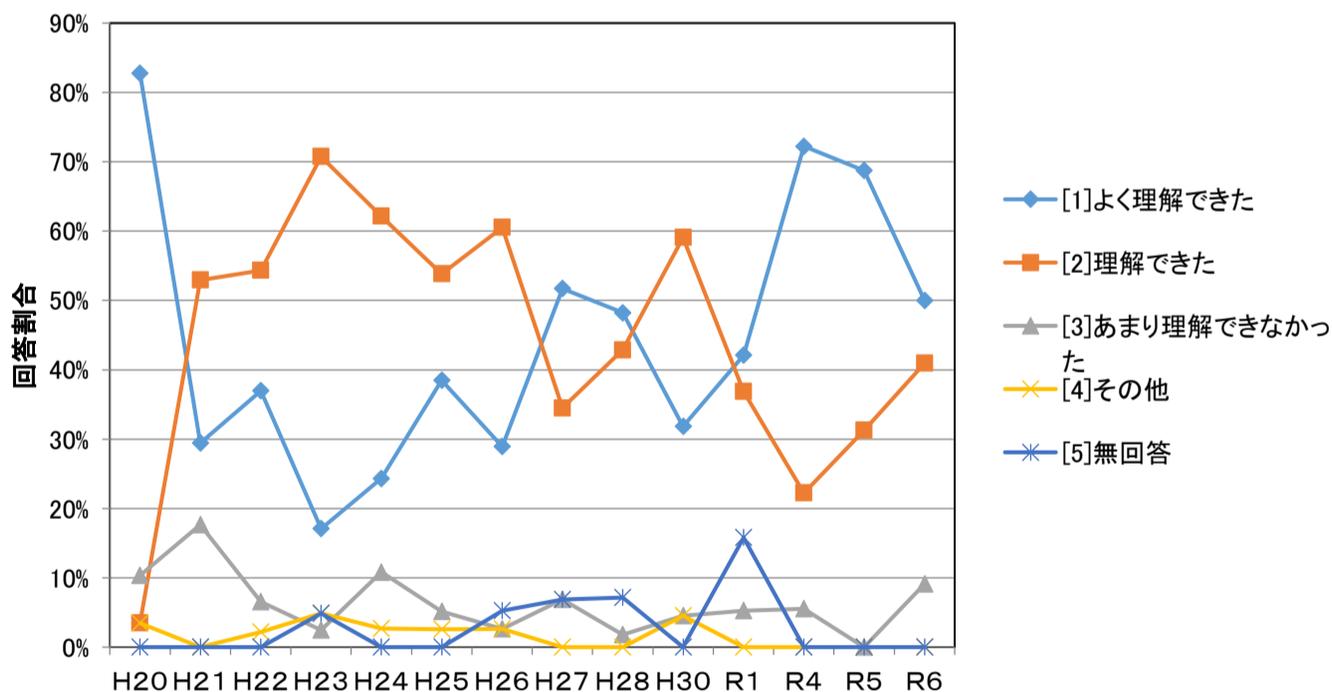


図-1 選択項目別回答割合推移(治水効果)

## (2)機能・必要性

(回答数)

(人)

年 選択肢	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5	R6
[1]よく理解できた	11	13	17	10	14	15	15	18	33	13	12	18	12	11	14
[2]理解できた	17	20	26	29	19	24	22	9	19	8	11	14	6	4	7
[3]あまり理解できなかった	1	1	2	0	1	0	0	1	0	1	2	2	0	1	1
[4]その他	0	0	1	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
[5]無回答	0	0	0	2	0	0	1	1	4	0	1	4	0	0	0
計	29	34	46	41	37	39	39	29	56	22	26	38	18	16	22

(回答割合)

(%)

年 選択肢	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5	R6
[1]よく理解できた	38%	38%	37%	24%	38%	38%	38%	62%	59%	59%	46%	47%	67%	69%	64%
[2]理解できた	59%	59%	57%	71%	51%	62%	56%	31%	34%	36%	42%	37%	33%	25%	32%
[3]あまり理解できなかった	3%	3%	4%	0%	3%	0%	0%	3%	0%	5%	8%	5%	0%	6%	5%
[4]その他	0%	0%	2%	0%	8%	0%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
[5]無回答	0%	0%	0%	5%	0%	0%	3%	3%	7%	0%	4%	11%	0%	0%	0%

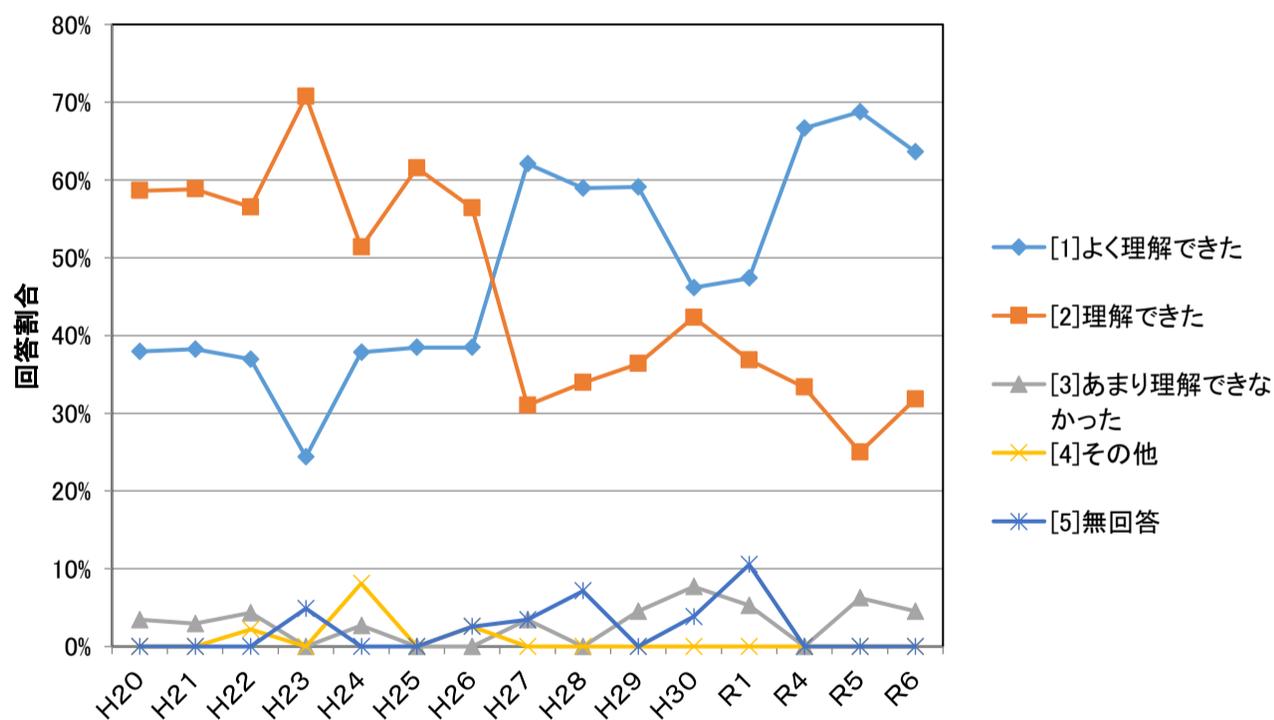


図-2 選択項目別回答割合推移(機能)

### (3) 周辺環境

(回答数)

(人)

年	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5	R6
[1]よく理解できた	7	7	8	6	10	10	11	25	9	8	12	10	8	8
[2]理解できた	20	32	27	24	26	26	13	26	10	14	20	8	7	11
[3]あまり理解できなかった	6	6	1	3	1	0	3	1	2	4	2	0	2	2
[4]その他	1	1	2	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
[5]無回答	0	0	3	1	0	3	2	4	1	0	4	0	0	1
計	34	46	41	37	39	40	29	56	22	26	38	18	17	22

※R5は「[2]理解できた」、「[3]あまり理解できなかった」のどちらも選択した回答があった。

(回答割合)

(%)

年	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5	R6
[1]よく理解できた	21%	15%	20%	16%	26%	25%	38%	45%	41%	31%	32%	56%	47%	36%
[2]理解できた	59%	70%	66%	65%	67%	65%	45%	46%	45%	54%	53%	44%	41%	50%
[3]あまり理解できなかった	18%	13%	2%	8%	3%	0%	10%	2%	9%	15%	5%	0%	12%	9%
[4]その他	3%	2%	5%	8%	5%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
[5]無回答	0%	0%	7%	3%	0%	8%	7%	7%	5%	0%	11%	0%	0%	5%

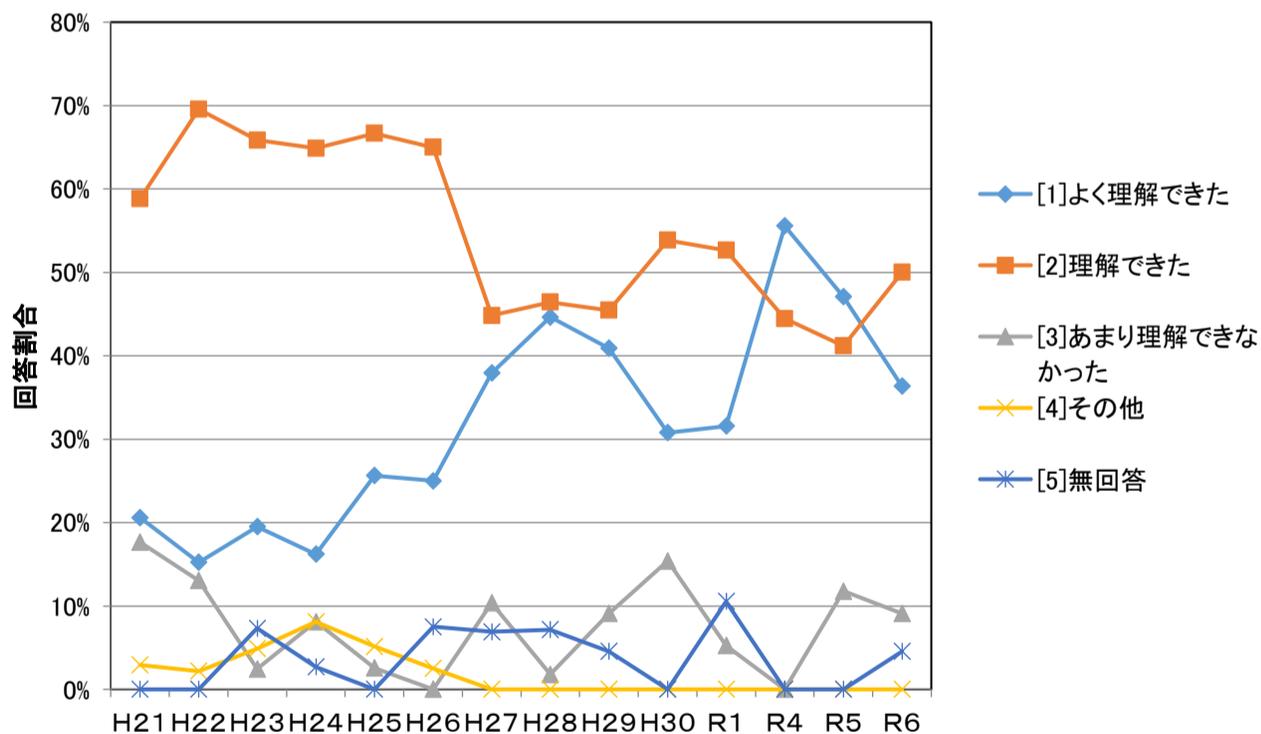


図-3 選択項目別回答割合推移(周辺環境)

## (4)水質

(回答数)

(人)

年 選択肢	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5	R6
[1]調査継続し、推移を見守る	17	18	20	17	18	24	19	23	27	29	22	43	14	19	24	13	12	16
[2]調査継続し、対策を検討する	15	14	17	11	14	17	16	8	7	5	3	12	6	4	6	4	4	3
[3]対策を検討し、改善の必要あり	8	4	2	0	1	3	3	3	4	0	1	0	1	2	1	1	0	1
[4]その他	0	0	2	1	1	2	0	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0
[5]無回答	3	0	1	0	0	0	3	1	0	3	3	1	0	1	7	0	0	2
計	43	36	42	29	34	46	41	37	39	38	29	56	22	26	38	18	16	22

(回答割合)

(%)

年 選択肢	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5	R6
[1]調査継続し、推移を見守る	40%	50%	48%	59%	53%	52%	46%	62%	69%	76%	76%	77%	64%	73%	63%	72%	75%	73%
[2]調査継続し、対策を検討する	35%	39%	40%	38%	41%	37%	39%	22%	18%	13%	10%	21%	27%	15%	16%	22%	25%	14%
[3]対策を検討し、改善の必要あり	19%	11%	5%	0%	3%	7%	7%	8%	10%	0%	3%	0%	5%	8%	3%	6%	0%	5%
[4]その他	0%	0%	5%	3%	3%	4%	0%	5%	3%	3%	0%	0%	5%	0%	0%	0%	0%	0%
[5]無回答	7%	0%	2%	0%	0%	0%	7%	3%	0%	8%	10%	2%	0%	4%	18%	0%	0%	9%

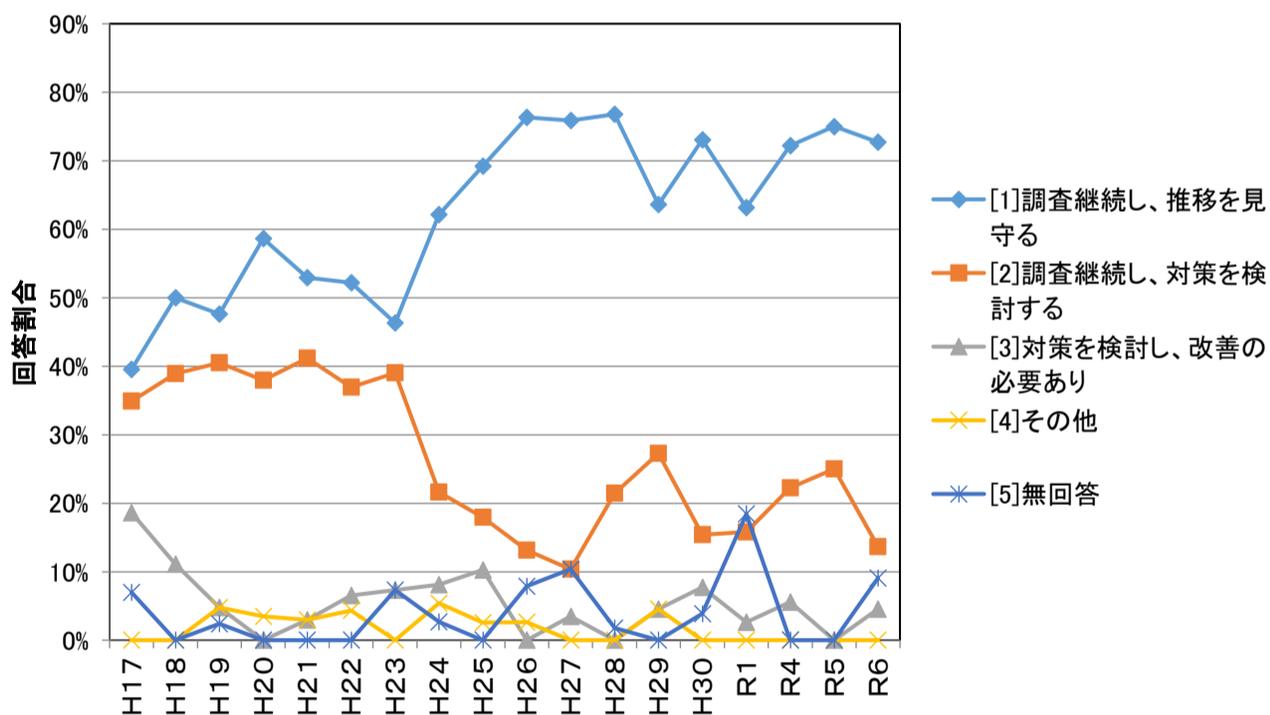


図-4 選択項目別回答割合推移(水質)

### (5) 魚類遡上・降下

(回答数)

(人)

年 選択肢	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5	R6
[1]調査継続し、推移を見守る	13	19	22	20	23	33	25	22	41	16	17	22	9	13	15
[2]調査継続し、対策を検討する	13	13	20	17	8	4	6	2	12	5	6	8	8	3	2
[3]対策を検討し、改善の必要あり	1	0	2	1	4	1	1	3	0	1	2	1	0	0	3
[4]その他	2	2	2	0	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
[5]無回答	0	0	0	3	0	0	5	1	3	0	1	7	1	0	2
計	29	34	46	41	37	39	38	29	56	22	26	38	18	16	22

(回答割合)

(%)

年 選択肢	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5	R6
[1]調査継続し、推移を見守る	45%	56%	48%	49%	62%	85%	66%	76%	73%	73%	65%	58%	50%	81%	68%
[2]調査継続し、対策を検討する	45%	38%	43%	41%	22%	10%	16%	7%	21%	23%	23%	21%	44%	19%	9%
[3]対策を検討し、改善の必要あり	3%	0%	4%	2%	11%	3%	3%	10%	0%	5%	8%	3%	0%	0%	14%
[4]その他	7%	6%	4%	0%	5%	3%	3%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
[5]無回答	0%	0%	0%	7%	0%	0%	13%	3%	5%	0%	4%	18%	6%	0%	9%

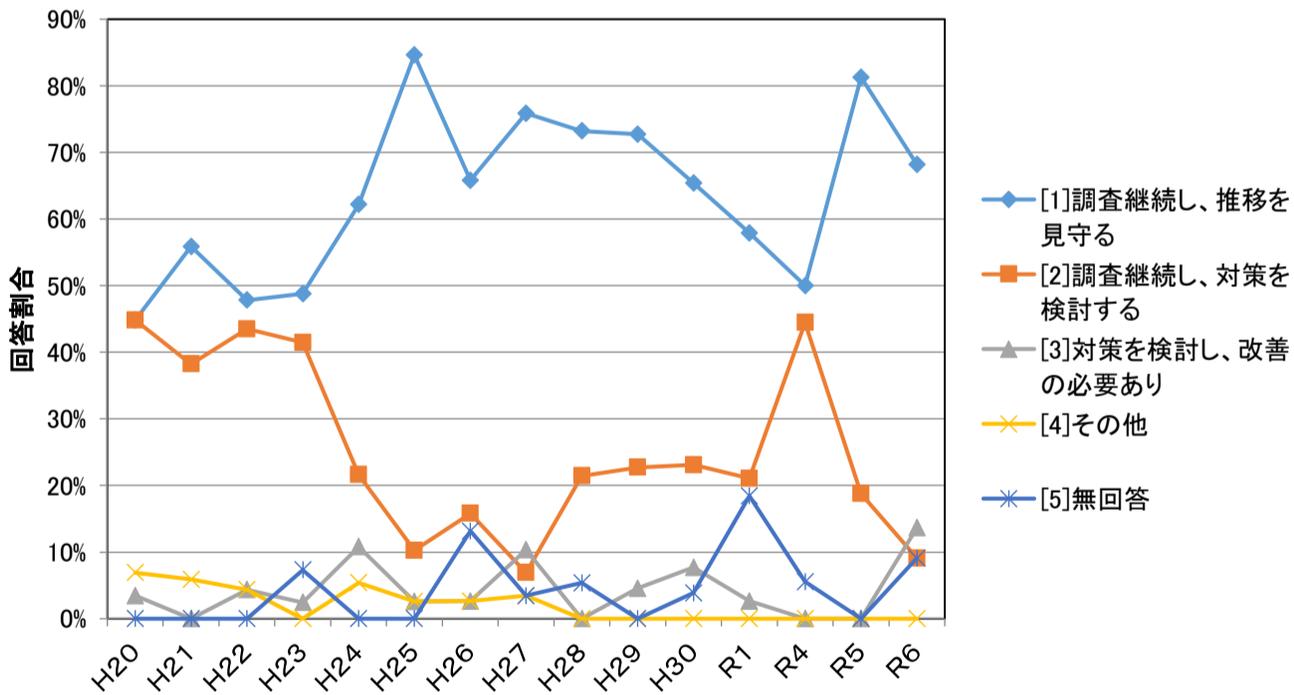


図-5 選択項目別回答割合推移(魚類遡上(降下))

## (6)底質

(回答数)

(人)

年 選択肢	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5	R6
[1]調査継続し、推移を見守る	15	21	20	18	18	16	17	21	28	29	22	45	15	19	23	13	11	15
[2]調査継続し、対策を検討する	16	15	16	10	16	19	16	8	8	5	3	8	6	3	6	4	5	5
[3]対策を検討し、改善の必要あり	9	0	3	0	0	5	5	6	2	0	2	2	1	3	1	0	1	0
[4]その他	0	0	2	1	0	1	1	2	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0
[5]無回答	3	0	1	0	0	5	2	0	0	2	1	1	0	1	8	1	0	2
計	43	36	42	29	34	46	41	37	39	38	29	56	22	26	38	18	17	22

※R5は「[2]調査継続し、対策を検討する」、「[3]対策を検討し、改善の必要あり」のどちらも選択した回答があった。

(回答割合)

(%)

年 選択肢	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5	R6
[1]調査継続し、推移を見守る	35%	58%	48%	62%	53%	35%	41%	57%	72%	76%	76%	80%	68%	73%	61%	72%	65%	68%
[2]調査継続し、対策を検討する	37%	42%	38%	34%	47%	41%	39%	22%	21%	13%	10%	14%	27%	12%	16%	22%	29%	23%
[3]対策を検討し、改善の必要あり	21%	0%	7%	0%	0%	11%	12%	16%	5%	0%	7%	4%	5%	12%	3%	0%	6%	0%
[4]その他	0%	0%	5%	3%	0%	2%	2%	5%	3%	5%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
[5]無回答	7%	0%	2%	0%	0%	11%	5%	0%	0%	5%	3%	2%	0%	4%	21%	6%	0%	9%

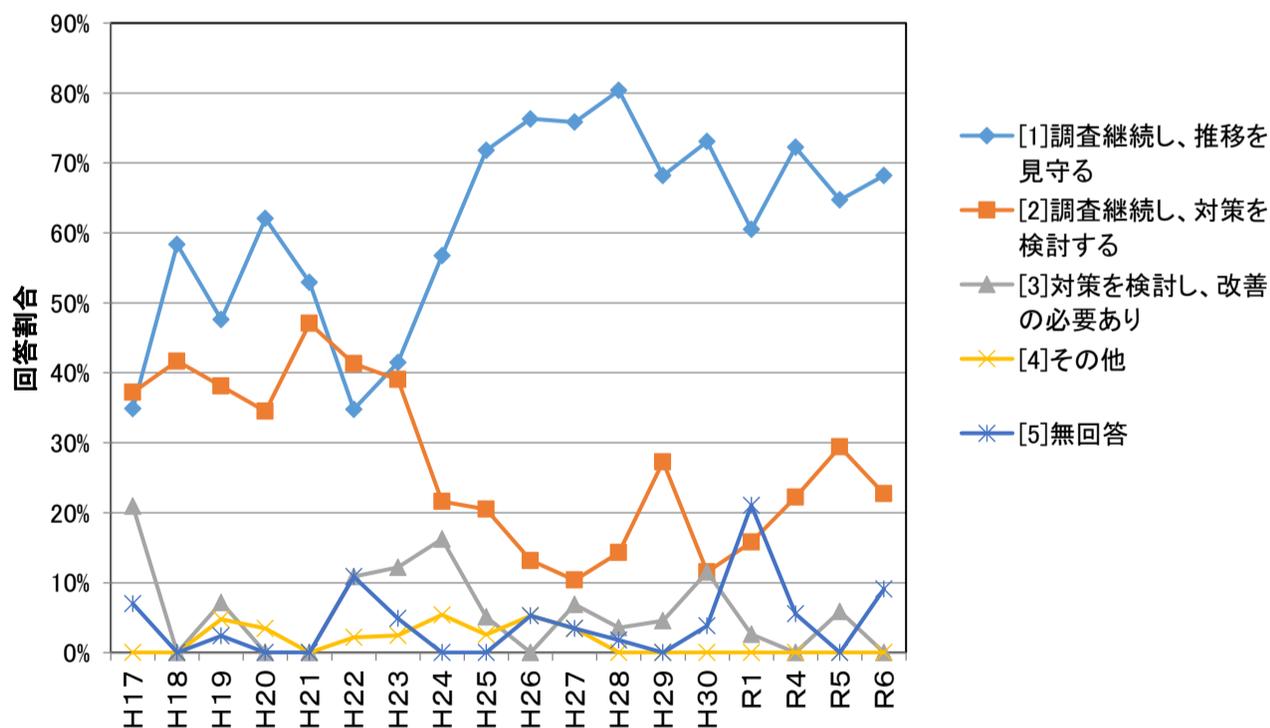


図-6 選択項目別回答割合推移(底質)